

・・・日吉台中学校2年生4名が、区役所で職場体験を行いました。・・・

7月4日、5日の二日間、日吉台中学校の2年生が地域事業所、小学校、保育園、公共機関等で職場体験学習を行いました。区役所には、4名の生徒が、地域振興課・こども家庭支援課の業務を体験しました。



こども家庭支援課であいさつをした後、案内ボードを使って、区役所の仕事の概要について説明がありました。その後、区役所内を見学しました。



1日目の体験は、地域振興課の仕事体験、7月8日（日）にトレッサ横浜で開催される「夏の交通事故防止運動・振り込め詐欺撲滅キャンペーン」で配布するチラシやグッズの詰め込み作業を行いました。

午後からは、物品の整理を行いました。



2日目は、日吉台中学校区にある日吉宮前公会堂で開催された「赤ちゃん会」に参加しました。地域の民生・主任児童委員の方と一緒に会場設営、受付、赤ちゃんとのふれあい活動を積極的に行っていました。参加されたお母さんからも「頑張って」等の励ましの言葉をいただきました。



午後は、区役所に戻り、子ども家庭支援課の仕事を行いました。



## 《区役所の色々な業務を体験してみてどうでしたか?》

日吉台中学校 2年

僕は、区役所に行く前はすごく静かで話している人がまったくいない、というイメージでした。そして、実際に職場体験の袋詰めや物品整理、プリント詰め、赤ちゃん会などの仕事をやる中で、たくさんの物の整理でも、一つひとつ大切という事を学びました。赤ちゃん会に参加した中で、司会の人やボランティアの人が、とても笑顔でやっていて、そのおかげか泣き出してしまう子が少ないな、と感じました。そしてお母さんの方にだっこをさせてもらおうと意外に軽くてビックリしました。来る前と来た時で変わったことは、来る前は静かなイメージだったけど皆さんすごく仲が良くて地域の役にたっているんだな、と思いました。そしてこの職場体験で学んだことは、ひとつひとつ、多くても大切にやらなければいけないことと、笑顔でお客様に対応することが大事だと思いました。いつか僕も人の役にたてるようになりたいです。

日吉台中学校 2年

僕は、職業体験をして、いろんな事を学びました。前はずっと座ってパソコンを打っているだけだと思っていたけど、職業体験をして区役所はすごくみんなの役にたっていました。まず区役所は地域のイベントのグッズ詰めをしたり、初めて赤ちゃんを産んだ人のために赤ちゃん会なども開いていて区役所はすごくいろんな人のために役に立っていて僕たちはそのお手伝いをしました。袋詰めは全部順番通りにしないといけないのですごく大変で、区役所はいろんな仕事をしていて一つ一つとても大変な仕事でした。僕は2日間職業体験をして、区役所はいろんな人の悩みにもしっかり対応していて、僕もいろんな人の悩みにもしっかり対応できるように頑張りたいです。

日吉台中学校 2年

私は、職場体験を通して、区役所で働いている人のイメージが変わりました。事前訪問の日は、区役所で働いている人は、皆静かでデスクワークばかりしているという印象でした。しかし、私が体験させていただいた仕事は、1日目は交通イベントのグッズ詰めと物品整理でした。グッズ詰めは、普段は、職員の方がやっていると聞いて驚きました。2日目は、赤ちゃん会に参加しました。赤ちゃん会では、初めて赤ちゃんを産んだ人や、赤ちゃんと触れ合っただけで自分が今まで知らなかったことを知ることができました。今回の職場体験で私は、区役所という場所で働いている人のことを、表面の少ししか見ていなかったんだと思いました。他の職業のことも、もっと知らないことを知り、将来就職するときに考えるきっかけとしたいです。

日吉台中学校 2年

私は、赤ちゃん会が一番心に残っています。元気な子や大人しい子などいろいろな子がいて、笑いかけると笑い返してくれてとてもうれしかったです。お母さん達も優しく子育てにいろいろな工夫をしているんだなあと思いました。他にも物品整理や、お知らせの袋詰めなど、いろいろな仕事を体験しました。集中しているとあまり時間を感じなくて、意外と楽しかったです。

私は今まで、区役所の仕事はデスクワークが中心だと思っていました。けれど、職場体験で地域の人の相談にのったり、地域の人のためのイベントに参加したり、いろいろな仕事をしていることが分かりました。昔、お母さんに、「大人には大人の楽しみがある」と言われたことを思い出して、本当にそうかもしれないと思いました。